

募集班長の模型部屋（第2回）

皆さんこんにちは。

このコーナーを見ている皆さんは、どのジャンルの模型を作っていますか？私は主にAFV（軍用車両）なのですが、実は夢があって、自分の乗っている乗用車のプラモデルを作ることなんです。しかし、どんな車でもキット化されているわけでないの、必然的に人気のある車や高級車、話題になっている車が製品になってしまいます。だから、安いファミリーカーに乗っている私には本当に夢なんです。

なので、仕事で乗っている車を作るしかないって事で、今回は、私が最後に愛車として乗っていた

73式小型トラック緊急車両仕様です。



私が北海道で最後に中隊長として勤務していた第1戦車群303戦車中隊、その中隊長車であった73式小型トラックです。部隊の小型トラックには汎用型と、緊急車両としてパトライトを搭載したタイプが混用配備されています。私の車はその緊急車両型でした。このタイプの車両は主に警務隊で配備され、「白い小型トラック」として皆様が見ることが多いと思いますが、OD色の緊急車両も多いんですよ。皆様も街で見かけたら注意して見てください。



キットはモノクローム社で、ストレート組みです。私がこの車に乗っていたとき、長年の仕様のため部品交換を多く要する故障が発生し、その都度運行停止となり、1年半ほどの中隊長勤務の間にこの車の乗れたのはほんの3ヶ月でした。



車体色はグンゼのオリーブドラブ（1）で、キャンバスはアクリルタミヤのRLMグレイです。土工具や携行缶はオリーブドラブ（2）でアクセントを付けました。わかんないですけど。キャンバスの透明フィルムは演習場の埃や泥、毎日の風雨にさらされ、曇りガラスのようになります。さらに月日が経つと硬化し、ひび割れたりガラスのように割れたりします。なので、結構ガムテープで補修している車があります（笑）今回は、つや消しクリアーを重ね塗りし、使用感を出しています。





車番や部隊名の位置は、実車の写真を元に貼り付けてます。曲がっているように見えますが、洗車で表面の塗膜がはがれて下に塗られていた部隊名が出てきます。そんなところも含めて表現したのですが、ちょっとマニアックすぎて分かりませんよね。フェンダー上のスピーカーは、車内のハンドマイクで拡声することが出来、緊急の際は誘導や注意喚気等に使用します。本当は、緊急車両なので、無線機は常時搭載しているのですが、キットに無線機の架台がついていないので、泣く泣く非搭載としました。



で、以前紹介した同中隊の74式戦車ドーザ装着型と並べて当時の訓練を思い出します。

「中隊長、敵の陣前障害が深くてすすめません!」「配属の施設分隊をもって障害を強行処理するので2小隊は現地域において障害処理を援護せよ!」「了解!」・・・

ふと気がつく、またもや隣で娘達が、「おとうさん今、別の世界に行ってたよ。」あ、ごめんごめん。今、ご飯作るから・・・



さて、次回は遅ればせながらやっと買うことが出来ました。

73式小型トラック

106mm無反動砲搭載型です。

また、おつきあいくださいませ。